



まちの話題は
碧南市LINE公式アカウントでも
配信しています

作家21人の作品が一堂に集まる

〔哲学たいけん村無我苑〕

6/5

—日—

HEKINANからそれぞれのスピリッツ展14thを開催しました。14回目の今年は、藤井達吉現代美術館が改装工事のため、初めて哲学たいけん村無我苑で開催しました。「精神-Spirits-」をテーマに、絵画、工芸、陶芸など様々なジャンルの作品を一度に楽しめます。



地域を守ります

〔市役所東駐車場〕

6/5

—日—

晴天のなか、市消防団観閲式が3年ぶりに開催され、消防団員は日頃の訓練の成果を披露しました。

見学にきた市民の皆さんも、訓練を見て大きな拍手を送っていました。

災害時の救助・復旧活動の訓練を行い、市民が安心して住める町を目指します。



果物より高い糖度 生でも美味しいとうもろこし

〔市内〕

6/8

—水—

初夏の楽しみのひとつである、生でも食べられるほど甘いとうもろこし「味来^{みらい}」の収穫が最盛期を迎えました。味来は、とうもろこしの糖分が1番蓄えられる夜中に収穫するのが特徴です。



3年ぶりの写生大会

〔油ヶ渚遊園地〕

6/5

—日—

花しょうぶまつりが行われている油ヶ渚遊園地で、碧南油ヶ渚写生大会を3年ぶりに開催しました。家族連れや友だち同士など来場した人たちで、会場はにぎわっていました。

参加者は、じっくり花しょうぶを観察しながら、丁寧に描いているようでした。写生大会の入賞者は、23ページを確認してください。



食の楽しさ、大切さを伝えます

[図書館中部分館]

6/18
-土-

6月の食育月間に合わせ、農家の女性団体「愛知県農村生活アドバイザー協会碧南地区」の皆さんにより、手作りの紙芝居が披露されました。

紙芝居は、手作り絵本を作るグループ「碧い鳥」の中根潮美さんが手掛け、食べ物大切さを伝える内容です。劇中の歌には「やみつききゅうり」など給食で人気の献立も登場します。



本物の芸術に触れる機会を

[芸術文化ホール]

6/17
-金-

市内の中学生のためのオペラ鑑賞会が開催され、日本の第一線で活躍するプロのオペラ歌手のダイナミックな歌声に引き込まれました。

この鑑賞会は、愛知県芸術劇場と連携し、全ての子どもたちに良質な芸術体験を図る「劇場と子ども7万人プロジェクト」の一環で開催され、市では初めての開催です。



出産、子育てを支援します

[市内]

6/22
-水-

市では、生後2か月頃の全ての子と保護者を対象として、「赤ちゃんお誕生おめでとう訪問」を行っています。

母子保健推進員や保健センター保健師が家庭訪問をし、3か月児健診の案内や、子育て支援に関する情報を伝えています。



記念品は「ファーストシューズ」

これまでは、実用的な物でしたが、令和4年度よりファーストシューズを記念品として贈っています。

記念品のファーストシューズは、市内の襦ろポートシューズで新しくデザインし製造されたもので、市から健やかに成長してほしいというメッセージが込められています。

